



単元
4

「日本」の国の成り立ち(2)



教科書
P.52～63

学習のまとめ

1 大宝律令と平城京 (図表のワーク①～⑩) 教科書 P.52・53

(1) 律令国家の成立…701年、唐の制度にならって大宝律令が作られた。律は刑罰、令は政治のしくみについてのきまり。

・天皇のもとに、神祇官と太政官(二官)が置かれ、太政官の下に8つの省(八省)が置かれた。

・高い位についた豪族は貴族とよばれるようになった。

種類	内容	
租	収穫物の約3%の稲	
調	地方の特産物(絹・綿、塩など)	
庸	労役の代わりに布地	
労役	雑徭	年間60日以内の労働
兵役	衛士	都での警備
	防人	北九州沿岸の防衛

▲A 農民の負担

▲B 正倉院の美術工芸品
五絃の琵琶

(2) 平城京…710年、唐の都長安にならって、奈良に新しい都を造営→奈良時代。

① 都…広い道路で碁盤の目のように区切る。市では地方の産物が売買され、和同開珎などの貨幣が使われた。

② 地方…国ごとに国府が置かれ、都から国司を派遣。道路が整備され、駅が設置された。東北地方に柵が築かれ、九州北部に大宰府が置かれた。

(3) 農民の暮らし…良民と賤民(奴婢)に分け、6年ごとに戸籍を作成。班田収授法により、6歳以上の男女に口分田をあたえ、死ぬと国に返された。農民の義務として、租・調・庸などの税のほか、雑徭とよばれる労役や防人などの兵役の負担があり、口分田を捨てて逃亡する者もいた。

(4) 進む開墾…口分田が不足→743年、墾田永年私財法が出され、新しく開墾した土地の永久私有を認める。貴族・寺社・地方の豪族・有力な農民がさかんに開墾し、私有地を広げた

2 天平文化 (図表のワーク⑫～⑯) 教科書 P.54・55

◇ 天平文化…大陸の影響を強く受けた国際色豊かな文化。聖武天皇のころの年号から天平文化とよぶ。

① 歴史書と万葉集…通話や国の成り立ちを記した「古事記」・「日本書紀」、地方の国ごとに郷土の地理、言い伝えなどを記した「風土記」。貴族、天皇だけでなく、民衆の和歌を広く集めた「万葉集」がまとめられた。

② 仏教…聖武天皇が国分寺と国分尼寺、都に東大寺を建立(大仏)。行基は民間で布教。鑑真は唐から来日。

③ 建築…東大寺法華堂、唐招提寺(鑑真が建立)、東大寺の正倉院一校倉造。聖武天皇や光明皇后の愛用品などを納める

④ その他…興福寺阿修羅像、東大寺法華堂の日光・月光菩薩像、五絃の琵琶、紺瑠璃环。

3 平安京と摂関政治 (図表のワーク⑰～⑲) 教科書 P.60・61

(1) 平安京…桓武天皇が政治の立て直しをはかるため、794年、都を現在の京都に移した→平安時代。

(2) 蝦夷の抵抗…朝廷は東北地方の蝦夷鎮圧に大軍を送り、坂上田村麻呂を征夷大將軍に任じて遠征させた。

(3) 律令制の変化…10世紀、戸籍や班田収授の制度が行われなくなる。有力貴族のもとに荘園が集中。

(4) 摂関政治…藤原氏は娘を天皇の后にし、その子を天皇の位につけ、天皇が幼いときは摂政、成人すると関白の職についた。11世紀前半の藤原道長とその子、頼通のころ全盛。

4 新しい仏教と国風文化 (図表のワーク⑳～㉕) 教科書 P.62・63

(1) 最澄と空海…9世紀の初め、遣唐使とともに唐に渡り仏教を学んだ最澄が比叡山の延暦寺で天台宗を、空海が高野山の金剛峯寺で真言宗を広めた。

(2) 国風文化…日本独自の優美で繊細な貴族文化。摂関政治のころ、漢字をもとにつくられた文字。漢文よりも感情や考えを自由に表現できるようになった最も栄えた。かな文字の発達により、優れた文学作品も生まれた。

(3) 浄土教…末法思想が広がり、念仏を唱え、阿彌陀仏にすがり、死後に極楽浄土に生まれ変わることを願う信仰(阿彌陀信仰)がさ

かんになった。→平等院鳳凰堂(京都府宇治市)、中尊寺金色堂(岩手県平泉町)。
藤原頼通が建てた阿彌陀堂

和歌集…紀貫之らが編集した「古今和歌集」
小説…紫式部の「源氏物語」
随筆…清少納言の「枕草子」
絵画…日本の風景・人物を描いた大和絵
貴族の住居…寝殿造という様式が取り入れられた

▲C 国風文化

☑ 図表のワーク

学習のまとめを見て
図表を完成させよう

奈良時代 ↓ 律令国家の成立 ↓ 律令国家の立て直し ↓ 摂関政治 ↓ 平安時代	政治・社会の動き	文化
	701年, ① を制定。刑罰のきまりである ② と, 政治のしくみについてのきまりである ③ から成る ・中央には二官八省のしくみが整えられ, 地方には国府が置かれ, 都から④ が 派遣された ⑤ …唐の都長安にならって奈良に造営 ・広い道路によって碁盤の目状に区切る ・東西の市で⑥ という貨幣が使用される ・都と地方を結ぶ道路を整備 → 駅を設置 ・⑦ …九州地方の外交・軍事の拠点 ・東北地方には蝦夷に備えて柵を設置 ⑧ …戸籍に基づいて ⑨ をあたえた ⑩ ・調・庸の税や雑徭, 兵役(九州へ行く防人)など の負担があった 743年, ⑪ 794年, ⑬ が平安京に都を移した ・坂上田村麻呂が征夷大將軍に任じられ, 東北地方 の蝦夷を平定 ・遣唐使の停止 → 菅原道真の進言による 10世紀, 班田収授の制度は行われなくなり, ⑭によ って私有地である⑮ が発達 藤原氏の⑯ 政治 →藤原道長と子の藤原頼通のとき全盛	・⑫ 天皇が国ごとに 国分寺と国分尼寺を, 都に⑬ を建てた ・⑭ 文化…仏教と大陸の 文化の影響を受ける ・国の成り立ちを記した ⑮ ・日本書紀, 郷土の地理などを国ごとにまとめ た風土記 ・幅広い身分の歌を集めた和歌集の ⑯ ・唐の僧鑑真の来日 →僧尼の守る生活の規律などが伝 わる ・天台宗…⑰ が広めた ・真言宗…⑱ が広めた ・⑲ 文化…日本の風土や生 活に合った文化 ・⑳ 文字の発達→文学の発達 ・紫式部が書いた ㉑ など ・人々の不安の広がり →念仏を唱えて阿弥陀仏にすがる 浄土教が広まった 藤原頼通は ㉒ を建てた

確認問題

→類題演習 P.90

① **大宝律令と平城京** 次の文中の□□にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 701年、中国のしくみにならって□□がつけられ、全国を支配するしくみが定められた。 ()
- (2) (1)に基づき、中央に、天皇のもとで政治を担当する□□と神祇官の二官と八省が置かれた。 ()
- (3) 710年、唐の都長安にならって現在の奈良に□□がつけられた。 ()
- (4) 現在の九州には□□が置かれて、外交や軍事などにあたった。 ()
- (5) 6歳以上の男女に口分田をあたえ、その人が死ぬと国に返させた制度を□□という。 ()
- (6) 農民が負担した税のうち、収穫物の約3%の稲を納めた税を□□という。 ()
- (7) 農民が負担した税のうち、地方の特産物などを納めた税を□□という。 ()
- (8) 兵役のうち、九州北部の防衛について□□という。 ()

② **天平文化** 次の文中の□□にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) □①天皇は仏教の力によって国を守ろうとして、国ごとに□②寺と□②尼寺を建て、都には大仏を□
□まつる□③を建てた。 ①() ②() ③()
- (2) (1)の①天皇のころ、大陸の文化の影響を強く受けた□①文化が栄えた。①文化を代表する建築物に、
□□□②が建てた唐招提寺がある。 ①() ②()
- (3) (2)の文化について、神話や国の成り立ちなどをもとに、歴史書の□①と□②がつけられた。
□□ ①() ②()
- (4) 国ごとに郷土の地理、言い伝えなどをまとめた□□がつけられた。 ()
- (5) 奈良時代にまとめられた□□には、民衆の和歌も収められている。 ()

③ **平安京と摂関政治** 次の文中の□□にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 794年、□□天皇は律令政治を立て直すため、都を現在の京都に移した。 ()
- (2) 794年に京都につけられた都を□□という。 ()
- (3) (1)天皇は、坂上田村麻呂を□□に任命し、東北地方に遠征させた。 ()
- (4) 藤原氏は天皇が幼いときは□①、成人すると□②の職について□③政治を行った。
□□ ①() ②() ③()
- (5) (4)の③政治は、□□とその子頼通のころに最もさかんになった。 ()

④ **新しい仏教と国風文化** 次の問いに答えなさい。

- (1) 9世紀初め、最澄が伝えた仏教の宗派を何というか。 ()
- (2) (1)と同じころ、空海が伝えた仏教の宗派を何というか。 ()
- (3) 摂関政治のころに最も栄えた、日本の風土や生活に合った文化を何というか。 ()
- (4) 漢字の形を変えるなどして、日本語の音声通りに表すことができるようにした文字を何というか。 ()
- (5) (4)の文字で書かれた、清少納言の随筆を何というか。 ()
- (6) 紀貫之らが編さんした和歌集を何というか。 ()

練習問題

1 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

710年、奈良に平城京へいじょうきやうがつくられた。①平城京は広い道路によって碁盤ごばんの目のように区切られ、東西の市では(A)などの貨幣かへいが使われた。一方、地方と都をむすぶ道路が整備され駅がつくられた。九州支配の拠点として、九州北部に(B)が置かれた。また、唐の制度や文化を学ぶために、遣唐使が派遣された。このころ栄えた、大陸の影響を強く受けた文化を②天平文化てんぴやうという。律令制のもとで、人々は、③戸籍こけきに登録され、6歳以上の男女には口分田くぶんでんがあたえられ、死亡した時には国に返させた。やがて、口分田の不足などから、④743年、新たに開墾かいこんした土地を永久に私有することを認める法令ほうれいが出された。

- (1) 下線部①は唐の都をモデルとしている。この唐の都を何というか。
- (2) 文中のAにあてはまる語句を答えなさい。
- (3) 文中のBにあてはまる語句を次から選び、記号で答えなさい。
 ア 多賀城 イ 水城 ウ 国司 エ 大宰府
- (4) 下線部②について、次の問いに答えなさい。
 - ① 天平文化は、何という天皇のころの年号をとったよび名か。次から選び、記号で答えなさい。
 ア 推古天皇 イ 天武天皇 ウ 聖武天皇 エ 天智天皇
 - ② ①の天皇が仏教の力で国を守ろうとして、地方の国ごとに建てた寺を何というか。2つ答えなさい。
- (5) 下線部③の制度を定めた法令と④の法令をそれぞれ答えなさい。

2 右の年表を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) Aについて、この都を何というか。また、都を移した天皇を答えなさい。
- (2) Bについて、坂上田村麻呂さかのうえのたむらまろが任じられた役職を答えなさい。
- (3) Cについて、次の問いに答えなさい。

年代	社会の動き	文化の動き
794	京都に都を移す……………A	
801	坂上田村麻呂による蝦夷平定……………B	最澄・空海が新しい仏教を広める……………D
11世紀前半	藤原氏の摂関政治全盛…C	念仏を唱えて阿彌陀仏にすがり、死後に極楽浄土に生まれ変わることを願う信仰が広まる……………E

- ① このころ栄えた文化を何というか。
- ② ①のころに発達した文字を何というか。
- (4) Dについて、①最澄、②空海が開いた仏教をそれぞれ答えなさい。
- (5) Eについて、次の問いに答えなさい。
 - ① Eの信仰を何というか。
 - ② ①の信仰に基づき、平等院鳳凰堂びやうどういんほうおうどうを建てた人物名を答えなさい。

1 **単語のまとめ** ①・②

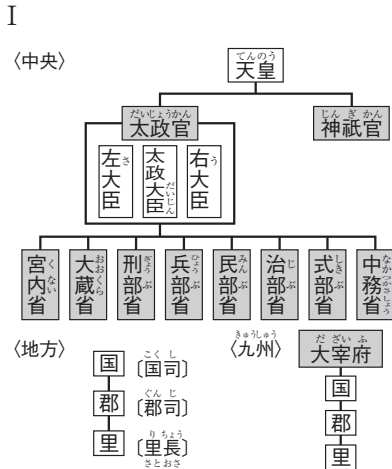
- (1) -----
- (2) -----
- (3) -----
- (4) ① -----
- ② -----
- (5) ③ -----
- ④ -----

2 **単語のまとめ** ③・④

- (1) 都 -----
- 天皇 ----- 天皇
- (2) -----
- (3) ① ----- 文化
- ② ----- 文字
- (4) ① -----
- ② -----
- (5) ① -----
- ② -----

Key プラス

1 次の図Iは、701年に制定された法令によって定められた役所のしくみを示している。この図と右の資料IIを見て、あとの問いに答えなさい。



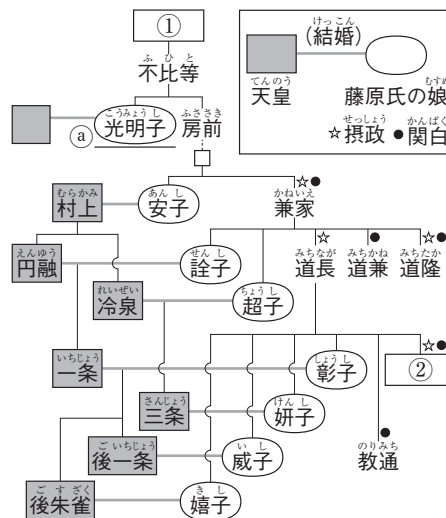
- (1) 図Iのしくみは、何という法令の中で定められたか。
- (2) 図I中の太政官の仕事は何か。図を参考にして簡単に書きなさい。
- (3) 図I中の中央のしくみをまとめて何というか。
- (4) 資料IIの美術工芸品は、シルクロードを通じて日本にもたらされた。この楽器が保存された東大寺の建築物を何というか。
- (5) 資料IIの美術工芸品や、これらが保存された建築物に代表される、奈良時代に栄えた文化を何というか。
- (6) (5)の文化が最も栄えたときの天皇はだれか。次から選び、記号で答えなさい。
ア 天武天皇 イ 天智天皇 ウ 聖武天皇 エ 桓武天皇
- (7) このころ、唐から苦難の末に日本に渡ってきた高僧で、日本に僧尼の守るべき規律を伝えたのはだれか。

1の答え

- (1) -----
- (2) -----
- (3) -----
- (4) -----
- (5) ----- 文化
- (6) -----
- (7) -----

2 右の図は、藤原氏の系図である。この系図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 図中の①は大化の改新で活躍した人物、
 ②は父とともに摂関政治の全盛期を築いた人物である。①・②の人物名をそれぞれ答えなさい。
- (2) 下線部aはある天皇の后となった人物である。そのある天皇は国ごとに国分寺・国分尼寺を建てた。この「ある天皇」とはだれか。
- (3) 藤原氏が勢力をのばしていった方法を、図を参考にして、簡単に答えなさい。
- (4) 次の和歌を詠んだ人物を図中から選びなさい。
「この世をば わが世とぞ思う 望月の 欠けたることも なしと思えば」



2の答え

- (1) ① -----
- ② -----
- (2) ----- 天皇
- (3) -----
- (4) -----

ここで得点アップ!

1 701年に定められたきまりについて、左の表を見て、次の問いに答えなさい。

制度	内容
(①)	刑罰のきまり
(②)	政治のきまり

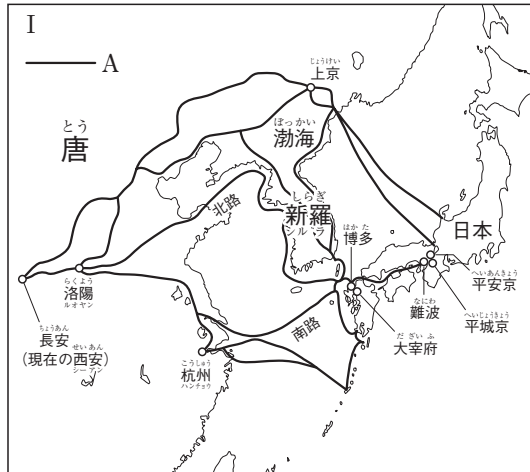
(1) 表中の①, ②にあてはまる語句を書きなさい。

①()

②()

(2) 表中の①, ②に基づいて統治される国家を何というか。また、この国家において、都から国府を治めるために派遣された役人を何というか。 国家() 役人()

2 次の資料を見て、あとの問いに答えなさい。



種類	内容
①	収穫物の約3%の稲
②	労役の代わりに布地
③	地方の特産物(絹・綿, 塩など)
労役	雑徭: 年間60日以内の労働
兵役	衛士
	防人

(1) 資料IのAは、日本から唐に派遣された使節のおもな航路を表している。この使節を何というか。

()

(2) 資料IIの①~③にあてはまる税の種類を、それぞれ答えなさい。

①() ②() ③()

(3) 資料IIの兵役のうち、九州北部で3年間守りにつく兵役を何というか。

()

(4) (2)の税や兵役などの重い負担から口分田を捨てる者が現れ、口分田が不足するようになった。このため、朝廷は開墾を進めるために、743年にどのような法令を出したか。簡単に説明しなさい。

()

3 左の資料を見て、次の問いに答えなさい。



(1) 資料Iは794年に、都を現在の京都に移した天皇である。都を移した目的は何か、簡単に説明しなさい。

()

(2) 資料IIは摂関政治のころの文化で発達した文字である。この文字を何というか答えなさい。またこのころの文化の特徴を「貴族」の語句を使って、簡単に書きなさい。

文字()

特徴()

(3) (2)の文字の発達により、この文字を用いた文学が発展した。このころ生まれた作品のうち、清少納言によって書かれた随筆を何というか。

()

(4) 資料IIのころ、貴族の住居に取り入れられた建築様式を何というか。 ()

II 阿
ア
以
以
以

定期テスト対策 Ⅲ 標準編 Ⅲ

単元3 「日本」の国の成り立ち(1)
単元4 「日本」の国の成り立ち(2)

得点

/100点

教科書 P.46~63

実施時間のめやす ⇨ 25分

1 右の年表を見て、次の問いに答えなさい。⇨教科書P.46~51 (各3点)

□(1) □A・□Cにあてはまる中国の王朝名をそれぞれ答えなさい。

A ()

C ()

(2) Bの下線部について、次の問いに答えなさい。

□① 右下の資料は、聖徳太子(厩戸皇子)に関するある人々を示した系図である。下線の一族を何というか。

()

年代	できごと
589	□Aが中国を統一する
593	聖徳太子(厩戸皇子)が政治に参加する…B
607	小野妹子が□Aに派遣される
618	□Cが中国を統一する
645	大化の改新がはじまる……………D
663	□Eがおこる
672	□Fがおこる
694	藤原京に都が移される……………G

□② 聖徳太子が行った政治について述べた次の文について、□Xにあてはまる役職をあとから選び、記号で答えなさい。また、□Y・□Zにあてはまる政策をそれぞれ答えなさい。

聖徳太子は、□Xを頂点とする政治を目指した。
聖徳太子は、役人の心構えとして、天皇の命令に従うことなどをふくめた□Yを定めた。また、有能な人を役人に取り立てるために、□Zの制度を取り入れ、豪族の序列を明確にした。

X ()

Y ()

Z ()

ア 豪族 イ 天皇 ウ 貴族 エ 武士

□③ 聖徳太子が建てた、現存する世界最古の木造建築とされている寺を何というか。

()

□④ Bのころの文化は中国や朝鮮の文化の影響が見られる。このころ栄えた文化を何というか。

()

(3) Dの改革について、次の問いに答えなさい。

□① この改革を中心となって進めた人物を2人、答えなさい。

□

() ()

□② Dの改革で示された、皇族・豪族が支配していた土地や人民を、国家が直接支配することにした方針を何というか。

()

□(4) □Eにあてはまる、百済救援のため、日本が朝鮮半島に大軍を送ったが、唐・新羅の連合軍に敗れた戦いを何というか。

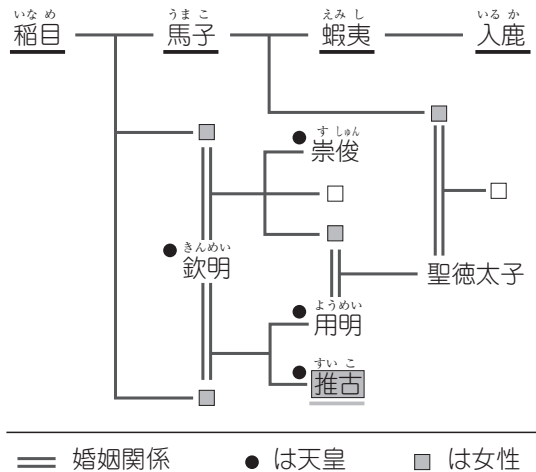
()

□(5) □Fにあてはまる、天智天皇のあとつぎをめぐる争いを何というか。

()

□(6) Gを行った天皇はだれか。

()



710年に藤原京から□Aへ都が移された。以後約80年間を奈良時代とよぶ。□Aには、天皇の住居や役所が置かれた平城宮や寺院があった。多くの人々が住み、^a様々な品物（かぶ）を売る市も置かれていた。平城宮には太政官、神祇官などの二官八省の役所があり、各国には貴族が国司として派遣された。また、外交・防衛上重要な□Bには大宰府が置かれた。

朝廷は、^b戸籍に基づき6歳以上の男女に決まった広さの農地をあたえ、^c人々は、様々な税、（ろうえき）労役、兵役を負担した。743年には、朝廷は農地を増やすために^d開墾を奨励する命令を出した。

794年には、□C天皇によって平安京に都が移された。また、□C天皇は坂上田村麻呂を□Dに任命した。1016年になると、□Eが摂政となり、自らの権勢をほこる和歌をよんだ。

□(1) □Aにあてはまる語句を答えなさい。()

□(2) 下線部^aでは、708年に発行された貨幣が使われていた。この貨幣を何というか。()

□(3) □Bにあてはまる地域を、次から選び、記号で答えなさい。()

ア 九州北部 イ 九州南部 ウ 蝦夷地 エ 瀬戸内海沿岸

□(4) 下線部^bを定めたきまりを何というか。()

□(5) 下線部^cの一部をまとめた次の表の□X～Zにあてはまる語句をそれぞれ答えなさい。

□X	収穫物の約3%の稲を納める。
□Y	成年男子が、絹・麻の布、魚などの地方の特産物を納める。
庸	成年男子が、布地を納める。
雑徭	成年男子が、国司の監督のもとで、年間60日以内の労働につく。
□Z	兵士から選ばれ、3年間(3)の警備につく。

X() Y() Z()

□(6) 下線部^dを何というか。()

□(7) □Cにあてはまる天皇の名前を答えなさい。()

□(8) □Dにあてはまる役職を答えなさい。また、坂上田村麻呂が抵抗をおさえた、東北地方の人々はどのようによばれていたか、答えなさい。

役職() 東北地方の人々()

(9) □Eについて、次の問いに答えなさい。

□① 右の資料は、□Eにあてはまる人物について述べたものである。□Eにあてはまる人物はだれか。

この人物は、娘の威しが天皇のきさきになったときに、このような歌をよんだ。

()

□② ①の人物の一族は、摂政や関白の地位を独占し、天皇に代わって政治を行った。このような政治を何というか。

この世をば わが世とぞ思う
望月の かけたることも無しと思えば

()

□③ □Eの人物が摂政のころの社会の様子を述べた文として誤っているものを次から2つ選び、記号で答えなさい。() ()

ア 戸籍に基づく税の取り立てが厳しくなった。 イ 国司の間で争いがおきることがあった。

ウ 荘園が全国各地で増えていった。 エ 小さなクニ同士の争いがあった。

定期テスト対策 Ⅲ 応用編 Ⅲ

単元3 「日本」の国の成り立ち(1)・

単元4 「日本」の国の成り立ち(2)

得点

100点

教科書 P.46~63

実施時間のめやす 30分

1 次のA, Bの文を読んで, あとの問いに答えなさい。⇨教科書P.46~51 (7)②は完答, 各4点)

A 女帝の X 天皇の甥である聖徳太子(厩戸皇子)は, 蘇我馬子とともに政治を進め, ①十七条の憲法を定めたり, ②冠位十二階の制度を取り入れた。また, ③中国に使節を送り, その使節に僧や留学生を同行させて, 中国の政治や文化などを学ばせた。

B 中大兄皇子と中臣鎌足は, 蘇我氏を滅ぼし, ④政治の改革を進めた。⑤白村江の戦いの後, 中大兄皇子は 大津宮で即位して天智天皇となった。その死後, 国内でおこった内乱に勝利した大海人皇子が ⑥天武天皇として即位した。

(1) X にあてはまる, 天皇の名前を答えなさい。 ()

(2) 右の史料は, 下線部①の一部を示している。史料の下線部から, 聖徳太子はどのような政治のしくみを目指していたことが読み取れるか, 簡単に説明しなさい。

()

(3) 聖徳太子が下線部②の制度を取り入れた目的を, 簡単に説明しなさい。

()

(4) 下線部③の使節を何というか。また, このとき使節として派遣された人物 を答えなさい。 使節() 人物()

(5) 下線部④について, 次の問いに答えなさい。

① この改革を何というか。 ()

② この改革をおこしたことと関連するできごとを次から選び, 記号で答えなさい。 ()

ア 唐が中国を統一して, 勢力を広げた。

イ 九州北部に防人が置かれ, 山城や水城が築かれた。

ウ 中国東部に建国された渤海と友好的な関係を築いた。

エ 阿倍仲麻呂が唐から帰国できなかった。

③ この改革の方針となった公地公民とはどのような内容か, 簡単に説明しなさい。

()

(6) 下線部⑤について, 次の問いに答えなさい。

① 白村江の戦いで, 日本が朝鮮半島に大軍を送った目的を, 簡単に答えなさい。

()

② 白村江の戦いよりも後におこったできごとではないものを次から1つ選び, 記号で答えなさい。

ア 九州に大宰府がつけられた。 イ 全国の戸籍がつけられた。 ()

ウ 日本という国号が用いられた。 エ 初めて遣唐使が派遣された。

(7) 下線部⑥について, 次の問いに答えなさい。

① 天武天皇や持統天皇の時代に栄えた文化を何というか。 ()

② ①の文化を代表する建築物を, 次から2つ選び, 記号で答えなさい。 () ()

ア 飛鳥寺 イ 伊勢神宮 ウ 薬師寺東塔 エ 法隆寺

③ 天武天皇の皇后の持統天皇がつくった, 日本最初の本格的な都城を何というか。 ()

一に曰く, 和をもって貴しとなし, さからうことなきを宗とせよ。
二に曰く, あつく三宝を敬え。三宝とは仏法僧なり。
三に曰く, 詔を承りては, 必ず謹め。

2 右の年表を見て、次の問いに答えなさい。⇨教科書P.52～63

((6)②・③各2点, 他各4点)

(1) Aの下線部に基づく政治について、次の問いに答えなさい。

- ① 班田収授法^{はんてんしゅうじゆのほう}について述べた次の文の□X・□Yにあてはまる数字をそれぞれ答えなさい。

□X歳以上の男女に口分田とよばれる農地をあたるもので、収穫物の□Y%の稲は、^そ租とよばれる税として納めた。

X() Y()

- ② 資料Iは、調・庸^{よう}の都への運搬日数を示している。資料Iから読み取れることをまとめた次の文の□□にあてはまる文を、簡単に書きなさい。

資料Iから、□□人ほど、庸や調の負担が大きかったことがわかる。

()

- (2) □Bには、全国の国ごとにつくられた、自然や地理などを集めた書物があてはまる。これを何というか。()

(3) Cについて、次の問いに答えなさい。

- ① 聖武天皇^{しょうむ}が国ごとに国分寺・国分尼寺^{こくぶんじ こくぶんにじ}を建立させた目的を、簡単に答えなさい。

()

- ② 聖武天皇のころに栄えた文化を何というか。()

- (4) □Dにあてはまる語句を答えなさい。()

- (5) □E・□Fにあてはまる仏教の宗派をそれぞれ答えなさい。

□

E() F()

(6) Gについて、次の問いに答えなさい。

- ① 資料IIから読み取れることを述べた次の文の()にあてはまる内容を、簡単に書きなさい。

資料IIの系図から読み取れるように、藤原氏は()ことによって天皇との結びつきを強めていた。そして、生まれた子を天皇に即位させて、政治の実権をにぎった。

()

- ② 摂関政治^{せつかん}が全盛期だったのは、だれのころか。資料IIから2人選び、それぞれ答えなさい。

□

() ()

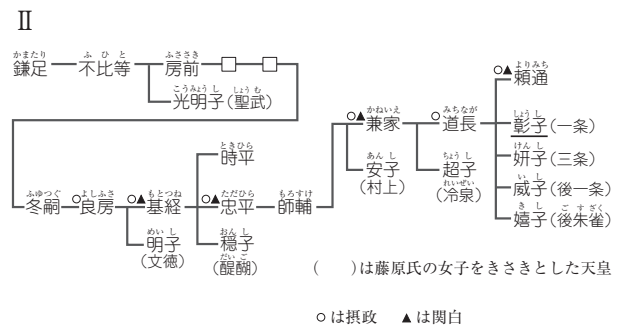
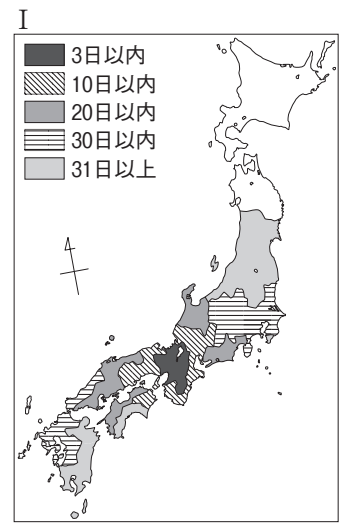
- ③ このころには、かな文字^{げんじものがたり}がつくられた。かな文字を使って書かれた、『源氏物語』と『土佐日記』の作者を次からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

□

源氏物語() 土佐日記()

ア 大伴家持^{おのおとものやかもち} イ 清少納言^{せいしょうなごん} ウ 紫式部^{むらさきしきぶ} エ 紀貫之^{きのつらゆき}

年代	できごと
701	大宝律令 ^{たいほうりつりょう} がつくられる……………A
713	国ごとに□Bをつくる命令が出される
741	聖武天皇が国ごとに国分寺・国分尼寺を建立する命令を出す……………C
794	桓武天皇が□Dに都を移す
805	最澄が□Eを伝え広める
806	空海が□Fを伝え広める
11世紀前半	藤原氏による摂関政治が全盛期を迎える……………G



()は藤原氏の女子をきさきとした天皇

○は摂政 ▲は関白